



学生の学びを地域で生かす取組

京都市
東山区

華頂短期大学
介護学科

【活動場所】

京都市東山区

【活動目的・背景】

- ・様々な地域課題に対して大学の知恵を活用し、コミュニティの中核的存在として地域の変化と発展に寄与する。
- ・「介護」について様々な角度から学んだ学生が、習得した知識や技術を地域活動を通じて実践することで、新たな気づきやコミュニケーション能力の向上を図る。

【取組概要】

華頂短期大学介護学科の1・2回生の学生が、数年前から教員と協働してゼミの時間などを利用して様々な地域連携活動を実施しています。

- ①華頂サロン・・・大学の近くにある古川町商店街の空き店舗を活用し、地域の方々とのコミュニケーションやハンドマッサージを実践
- ②古川町商店街門掃き隊・・・ゼミで交代しながら商店街を定期的に清掃
- ③東山区民ふれあい広場への参加・・・介護学科にてブース出展し、タクティールケア等を実践

【成果・今後の課題】

各活動への学生の参加の動機は様々だったが、大学の授業の場から離れて仲間や友人、大学の教職員と一体となって催しに参加したことで、一人ひとりが何らかの変化や学びを実感できた。「地域への貢献」と「私たち学生の学び」を同時に達成でき、有意義であった。



【本取組に関するお問合せ先】

京都華頂大学・短期大学 地域発展活性化センター

Tel : 075-551-1188 (代)

Fax : 075-551-1620

E-mail : soumu@kyotokacho-u.ac.jp

